

	意見・質問	回答等
<p>委員からの意見・質問、それに対する回答等</p>	<p>1 平成22年度五島西方沖地区漁場整備現場技術業務</p> <p>a 入札の手続が公正にされているかどうかというのを見たいので、どうの方が評価されて、それらの方がどのように評価を決定されたかを見せていただきたい。</p> <p>b 今まで見た評価方法だと、評価基準があって、それに対して各人の評価点があり、合計があり、それらの評価を平均して技術点なりを出すということか思っていたが、こういう評価のやり方は、初めて聞くが、それもやり方としてあるのか。 また、この方法で、公平性と透明性が担保されていると言えるのか。</p> <p>c 一種の合議の中で評価点を決めていくことだが、影響力による公平性を阻害する要因が生じないのかどうかを、水産庁として確認して、このルールで特に弊害がないかどうかについてご確認いただくということで宿題にさせていただきます。</p>	<p>a 入札参加者から提出される参加表明書及び技術提案書の審査については、「公募型競争入札方式に基づく建設コンサルタント等の選定手続について」(平成7年2月28日 経理課長通知)等において、建設コンサルタント選定委員会にて決定することとされており、委員の合意をもって、審査を行っている。</p> <p>b 前述のとおり、「公募型競争入札方式に基づく建設コンサルタント等の選定手続について」に基づき実施しているものであり、透明性・公平性は確保されている。なお、水産庁建設コンサルタント選定委員会は、技術点の評価のほか、競争参加者の資格要件の決定、選定基準の決定、参加表明書の審査等を行うものであり、評価者を個別に選任して行う方法とは異なる。</p> <p>c メール等による回答も可能だがそれでは十分な説明ができないことも考えられるので、次回委員会で回答したい。</p>
	<p>2 水産庁漁業調整事務所行政情報システムサーバ導入及びそれへの移行業務一式及び平成22年度以西底びき網漁業等漁獲成績報告書集計業務</p> <p>a 漁獲成績報告書集計業務の落札率がかなり低いとその理由は何か。</p> <p>b 行政情報サーバ導入の応札者1者となった理由は何か。</p> <p>c ハードとソフトを入れて、双方で何年間にわたるメンテナンスも入れて全体で幾らかかるかで競争入札するのが一番良い。</p>	<p>a 競争原理が働いたと考えている。その他の理由は考えられない。</p> <p>b 現行のサーバシステムの会社が今回落札した会社で、事実上、新規参入者の入る余地がない。</p> <p>c ご指摘のとおり。国庫債務負担行為を適用すれば、一部の契約において、初年度についてはご指摘の競争が可能。</p>
	<p>3 平成22年度赤潮被害養殖業に対する再建支援緊急対策委託事業のうちの底質環境調査事業(八代海(鹿児島県地先海域)における底質環境調査)</p> <p>入札状況は2者あるが総合評価の落札方式では1者しかないというのは、2者のうち、予定価格内にあったのは1者だけで、それも1万円だけオーバーしたために除外されたということか。</p>	<p>委員ご指摘のとおり。</p>

委員からの意見・質問、それに対する回答等

4 平成22年度赤潮被害養殖業に対する
再建支援緊急対策委託事業のうち底質
環境調査事業(底質環境調査に係る技術
指導)一式

a 独立行政法人水産総合研究セン
ターに決まったということ、最終的な
何かオーソライズした書類はないの
か。入札調書があれば、それが最終
的な水産庁の表明だと思うのだが、随
意契約の場合はどうなのか。

b この随契の相手を決めるという、決
めるまでのプロセスはどのようにして
いるのか。

5 船舶主機関部品契約

a 主機関のメーカーが決まっていて、
その部品の入札をする場合、落札者
が限定されてしまって競争原理がなか
なか働きにくいところがあり、応
札者が集まらないというのが、やむを
得ないと考えざるを得ないのか。

b 予定価格の設定方法はどのようにして
いるのか。

6 取締艇船外機換装工事

ユーアールエーとの関わりを説明願
いたい。

7 船舶用燃油契約

a 郵送による入札で、1者が到着期限
に間に合わないために、1者応札に
なったということだが、そのようなケー
スはよくあるのか。

b 経済的な観点で見た場合に、どくら
辺が金額に影響、一番コスト的にはす
るところ何か。

8 水産庁入札等監視委員会規則の一 部改正について

事務局から内容を説明して下さい。

a 原課の課長等を予算執行職員等の
責任に関する法律に基づき、随意契
約(企画競争)の実施責任者(補助
者)として任命をしている。その課長か
ら支出負担行為担当官水産庁長官に
対して、この企画書を選定しますとい
う企画書選定報告書の提出がある。
次回からはその書類を添付する。

b 企画競争による随意契約という方式
を採用していて、まず応募要領を定め
て、誰でも参加できるような形で公示
をして、相手方から提案書を提出して
もらい、その中で一番技術的に優秀な
ところと契約する。

a 船の機関等の修理をする場合、まず
どここのメーカーのエンジンかというの
が大前提であって、例えばA社製だと
基本的にA社以外の応札者は出てこ
ないのが現状となっている。

b 基本的には複数者から見積もりをも
らい、大体値引き率というのは各社
持っているの、過去の値引率を勘案
しながら、予定価格を決めている。

搭載艇本体がイギリスのAVON社と
いうところが造っていて、ユーアール
エーというのは、日本の総代理店を
やっている。船外機はヤマハ製ですけ
れども、取り付け等は、安全性とか互
換性を見てユーアールエーに一括し
て発注している。

a 多分、担当者が遅れたというのもあ
るらしいが、やりとりの中で、ファクス
による入札でいいかと言われたが、
ファクスではできないことになってい
る。

b いわゆる輸送コストと量。1回の量
が多いと、コストが下がる。瀬戸内海
地区が高いのは、給油場所が幾つに
も分かれているということ、1回の入
れる量が、瀬戸内海だと他地区の3分
の1から5分の1のため。やはり量と輸
送コストの問題で、価格に影響してい
る。

資料に基づき、改正内容を説明。

	<p>9 再苦情及び苦情処理事項について報告されたい。</p> <p>10 談合情報について報告されたい。</p>	<p>本期間においてすべて該当なし。</p> <p>本期間において談合の事実は認められなかった。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p> <p>[これらに対し部局長が講じた措置]</p>	<p>特になし。</p>	
<p>事務局：水産庁漁政部漁政課政策評価班</p>		